

京急川崎駅周辺地区 まちづくりニュースレター

第4号

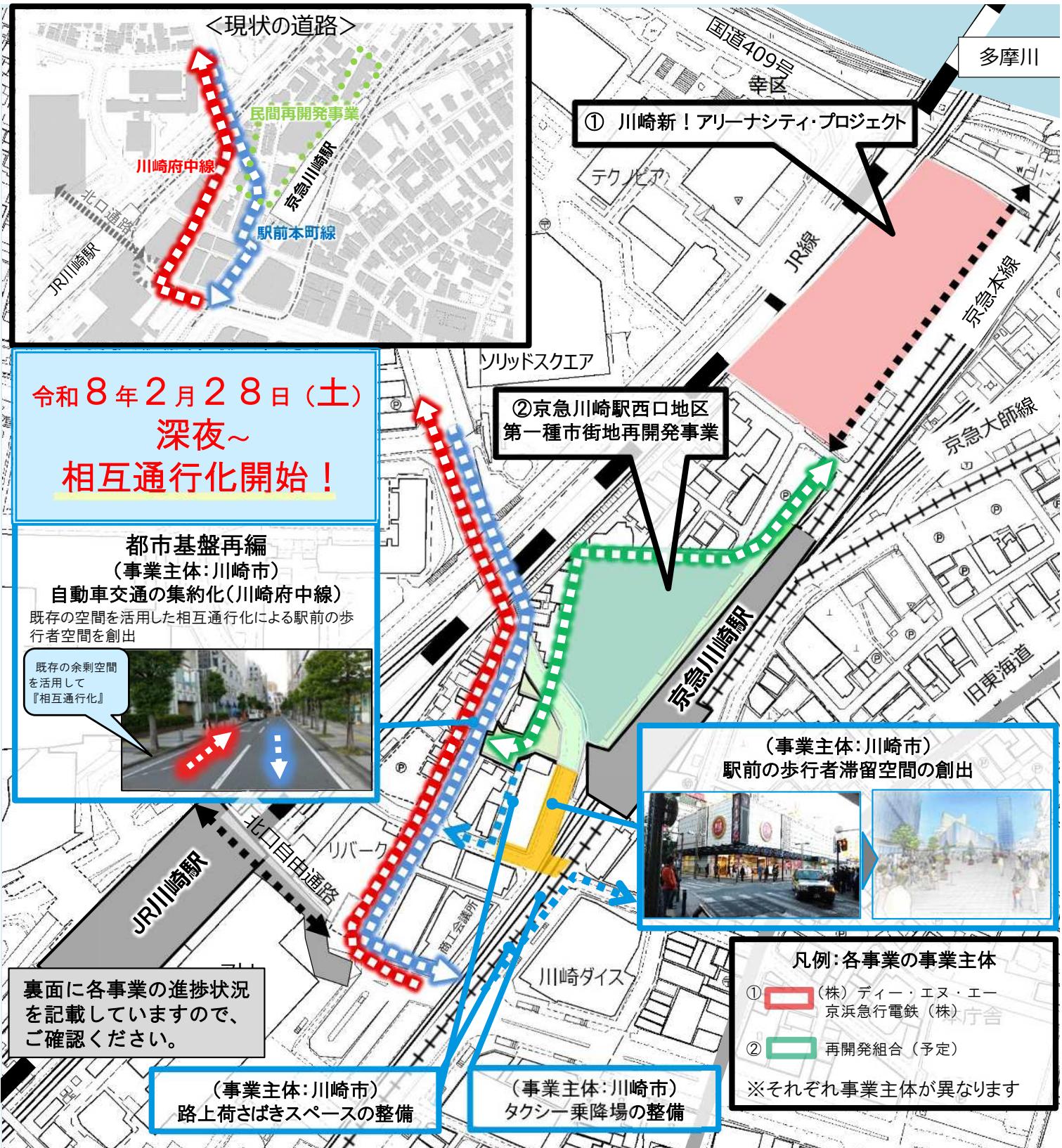
「ウォーカブルなまちづくりを目指して、
川崎府中線を相互通行化します」



発行日：令和7年12月
発行者：川崎市まちづくり局
拠点整備推進室

京急川崎駅周辺地区は、本市の広域拠点として、羽田空港に直結するなどの地理的優位性を活かし、川崎の玄関口にふさわしいまちづくりを官民連携のもと推進しています。

京急川崎駅周辺では、幹線道路の自動車交通を集約し駅前にゆとりと賑わいを生む滞留スペースを確保するため、現在、③都市基盤再編整備工事を鋭意施工中ですが、この度、川崎府中線の相互通行化の日時が決定しましたので、地域の皆様にお知らせするため、「まちづくりニュースレター第4号」を発行いたしました。引き続きご理解とご協力のほどよろしくお願ひいたします。※①、②、③はそれぞれ事業主体が異なります



京急川崎駅周辺地区の基盤再編について～ウォーカブルなまちづくりを目指して～

■駅周辺の回遊性や利便性の向上を目的に、安全で快適な歩行者空間の確保や、駅前のゆとりや賑わいを生む滞留スペースの創出による「ウォーカブルなまちづくり」を推進するため、

- ・**2月28日（土）の21時頃から3月1日（日）の明け方**にかけて**相互通行化を開始します**
- ・3月1日（日）より路上荷さばき施設及びタクシー乗降場の使用を開始します
- ・相互通行化後も引き続き、段階的な道路整備を実施してまいります

※今後、相互通行化に係る詳細な自動車動線等については、令和8年1月末頃を目途に近隣の皆様に改めてお知らせを配布させていただきます



- ・京急川崎駅前には車両は入れなくなります。
- ・京急川崎駅入口交差点及び川崎駅前東交差点（川崎ダイス前）は一方通行の向きが変更となります。

川崎新！アリーナシティ・プロジェクト

■令和12年の開業を目指し、道路拡幅等に向けた既存建築物の解体工事に着手しました。

■今後の工事スケジュール（予定）

- ・解体・鋤取り工事：～令和8年6月
- ・道路拡幅工事及びアリーナ新築工事：令和8年10月～令和12年度

京急川崎駅西口地区第一種市街地再開発事業

- ・昨今の建設業界の資材高騰等の状況を踏まえ、改めて事業計画の精査等が行われています。
- ・今後、事業に進捗がありましたら、改めて、まちづくりニュースレター等で皆様にお知らせいたします。

【参考】全体スケジュール（予定）

	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10以降 (2028～)
アリーナPJ	KAWASAKI SPARK	解体工事 ⇒鋤取り工事	道路拡幅工事 アリーナ新築工事	R12年開業を 目指す
再開発事業	事業計画の精査等			R12年度 事業完了
基盤整備	相互通行化工事	擁壁築造工事 駅前本町歩道化工事等		

過去のニュースレター

昨年度配布したニュースレターを含めた「京急川崎駅周辺のまちづくり」については、下記HPで確認することができます。



お問合せ先

川崎市まちづくり局拠点整備推進室

MAIL : 50kyoten@city.kawasaki.jp TEL : 044-200-3021

ご不明点、ご意見、ご質問は、上記連絡先までお問合せください。

ご説明に伺うことも可能ですので、お気軽にお問合せください。